

6月定例会本会議での
質疑など、新聞記事に
取り上げられました。

針山 健史氏 島



万葉集 観光振興に生かせ
▽知事…とやま夏期大学のテーマに

「令和の典拠である万葉集を観光振興に生かせ。知事 令和の考案者」とみられる中西進高志の国文学館長の講演会を10月中旬に東京で開く。とやま夏期大学は万葉集を

テーマに開き、中西氏の講義やゆかりの地を巡るオプショナルツアーも企画する。伏木富山港へのクルーズ船誘致にどう取り組むのか。猪俣観光・交通振興局長 専門員を置くなどし、国内外の船会社にセーリングを強化している。その結果、2020年度に大型客船「ダイヤモンドプリンセス」が3年ぶりに寄港することが決まった。

6月20日
北日本新聞

6月20日
北日本新聞

6月20日
富山新聞

○…新人の針山氏は、1日の北信越県議員野球大会のエピソードから質問をスタート。足にけがを負い「一度も打席に立たなかった」と明かし、笑いを誘った。質疑応答ではクルーズ船誘致など地元振興について県から前向きな答弁を引き出し、球場での悔しさを晴らした格好に。

記者席

初打席は内野安打
ただ、初打席だけに、かなり緊張した様子。質問を終えて自席に戻ろうとすると議長に呼び止められ、答弁を求める相手が薄うと指摘される場面も。慌てて再登壇し、「知事の答弁をお願いします」と言い直した。終了後、初日の出来を問われると「内野安打かな」と苦笑い。



クルーズ船誘致強化を 針山 健史氏 (自民)



「富山湾の活用」伏木富山港へのクルーズ船誘致強化を、猪俣観光・交通振興局長、クルーズ客船誘致セーリング専門員を配置し、国内外の船会社にセーリングを依頼している。来年度はダイヤモンドプリンセスの3年ぶり4回目の寄港が決定した。

「世界で最も美しい湾クラブ」総会・県としてのアピールは、石井知事 会場でリニューアル。観光・交通振興局長 国内外でセーリング推進

6月20日
富山新聞

中西氏、都内で講演会

県が10月、富山富もPR



県は10月中旬、新元号「令和」の考案者とみられる高志の国文学館(富山市)の中西進館長の講演会を東京で開く。令和の典拠となった万葉集にゆかりのある県の魅力を首都圏で発信するため企画した。令和元年産の富山米新品種「富山富」が市場に出始める時期に開催し、万葉集ゆかりの地で育まれた米として、相乗効果でイメージアップを図る。県議会6月定例会の一般質問で、石井隆一知事が針山健史氏(自民)の質問に對して明らかにした。

議員活動ダイジェスト

4/20
代人材育成・確保特別委
「人口減少問題」に改称
県議会

県議会議席表

5/15
伏木神社春季例大祭

伏木神社春季例大祭

6/1
第13回北信越県議会野球大会

第13回北信越県議会野球大会

6/5
静岡県御前埼灯台視察

静岡県御前埼灯台視察

8/4
伏木小学校遠泳大会

伏木小学校遠泳大会

8/21
全国都道府県議会議長新任議員研修会

全国都道府県議会議長新任議員研修会